

東温コミスク通信

市内の小中学校には「学校運営協議会」が設置され、子どもたちの学びや地域の現状・将来について熟議(*)が行われています。(※熟議とは「熟慮」と「議論」を重ね、共通認識を深め議題解決していくことです)

そこで協議された内容を実現するため、地域の実情に沿ったさまざまな「地域学校協働活動」が展開されています。



登下校見守り、通学路の整備、体育祭の運営、図書の本棚の整備、校内の草刈り・剪定、花壇の整備、土づくり、生き物の餌やり、お米の栽培、文化・スポーツ体験、キャリア教育、ふるさと学習、防災学習など



学校運営協議会
(学校や地域、保護者の代表が参加)

事業所

地域学校
協働活動

自治会

住民ボラ
ンティア

市役所

PTA

子どもたちが地域のみなさんから「ふるさと」を学び、「ふるさと」に貢献できる力を育てたいと思っています！



こんな声
が生まれています



学校から



地域から

登下校見守りに参加して、先生の生徒たちへの細やかな声かけに感心しました。一緒に活動することで、学校や子どもたちの様子がわかりますね。

もともと学校に地域が協力的ですが、いっそう相談しやすくなりました。広域の登下校見守りや草刈りなど、本当に助かっています。

体育祭の受付や駐車場の地域の方が担当してくださって、保護者は応援に、教員は運営に専念できました！

次号では各校の取り組みを紹介します

寒い日の朝、いつものように登校の見守りをしていると、一人の生徒さんがカイロを手渡してくれました。優しさで感動し、心も体もあたたかくなりました！

3年ぶりのジョブチャレンジに協力しました。生徒や先生方の一生懸命な姿に刺激を受けました！企業の社会貢献として続けていきたいと思っています。

